

認定こども園〇〇〇園(保育所) 年間指導計画 0歳児

※【一年間の保育に対する自己評価】は年度の終わりに記入します。

<p>年間目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落ち着いた雰囲気の中で欲求を満たし、情緒の安定を図りながら、一人一人の豊かな個性を育み、信頼関係、愛着関係を育てる。 ●個人差に留意しながら離乳の完了や歩行、発語への意欲を育む。 ●保健的で安全な環境の中で伸び伸びと遊び、いろいろな体験を重ねて、感覚の発達を豊かにし、身の回りの物事へ興味、関心がもてるようにする。 	<p>健康安全災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ●視診・触診・検温は毎日行い、健康的に過ごすために感染症の早期発見、予防に努める。 ●施設内の環境整備を行う ●危機管理マニュアルの確認 ●乳幼児突然死症候群の予防 	<p>一年間の保育に対する自己評価※</p> <ul style="list-style-type: none"> ●月齢や興味、関心に応じた環境設定が難しかったので、一年を見通したより十分な計画が必要であると感じた。 ●必要な情報の提供により、一人一人の成長を保護者とともに喜び合うことができ、共通理解や連携した対応ができた。
---	--	---

*0歳児クラスの教育は、乳児は三つの視点、満1歳からは5領域で捉える。

ねらい (養護・保育)	1期(4月～5月)		2期(6月～8月)		3期(9月～12月)		4期(1月～3月)	
月齢・年齢	57日～3か月未満		3か月～6か月未満		6か月～9か月未満		9か月～12か月未満	
園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ●目の前のものを追視したり、音のする方を見たりする。 ●睡眠と目覚めを繰り返すが、次第に目覚める時間が長くなる。 ●快と不快を感じ分けの力が芽生え、空腹になったり、おむつが濡れると泣くが、対応してもらおうと気持ちよさそうに泣き止む。 ●手足を生き生きと動かして遊び、顔の向きを自分で変えるようになる。 		<ul style="list-style-type: none"> ●快適に過ごせるよう、保健衛生面に配慮しながら、一人一人の体調を把握し、沐浴・水遊びを行う。 ●信頼する保育士(保育教諭)等に欲求を受け止め、満たしてもらいながら情緒の安定を図る。 		<ul style="list-style-type: none"> ●気候に応じた戸外遊びや散歩を多く取り入れ、自然に触れて遊び、体を動かす楽しさを感じる。 ●保育士(保育教諭)等や他の園児との関わりを喜び、安心できる環境の中で自分の欲求を喃語(ルビなんご)などで表そうとする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●安定した環境の中で探索行動を通して、いろいろな人や物に触れながら好きな遊びを楽しむ。 ●保育士(保育教諭)等や他の園児と関わる喜びを感じながら、気持ちの表現の仕方を知る。 	
■養護 (生命の保持・情緒の安定)	<ul style="list-style-type: none"> ■不快を感じる状態を常に確認・改善し、衛生面に配慮する。 ■一人一人の生活に応じて、安心して過ごせるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ■一人一人の生活リズムを把握し、安定させていく。 ■泣き声や語らいに対応してもらい、愛着関係を深めていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ■一人一人の発達状態に合わせて、離乳食の開始や内容を検討する。 ●睡眠リズムの変化に対応して、活動時間や内容を調整する。 		<ul style="list-style-type: none"> ■食後は手や口元をお絞りで拭いたり、口の中に食べ物が残らないよう水分を摂り、口をゆすぐ。 ■言葉に優しく応え、安心感を味わえるようにする。 	
★教育 (三つの視点)	<ul style="list-style-type: none"> ★大人の声に反応し、意識が向く。 ★安心できる環境の中で、大人に抱かれ、心地よさを感じる。 ★ゆっくりと動く物を注視する。 		<ul style="list-style-type: none"> ★体を動かしたり、動かしてもらうことを喜ぶ。 ★音の出る玩具や柔らかな素材の物に興味を持ち、手を伸ばそうとする。 		<ul style="list-style-type: none"> ★興味をもったものに視線を向けたり、指差しをし言葉と一致させようとする。 ★歌や音楽に興味を持ち、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ★指先を使った細かい動きを楽しむ。 ★特定の保育士(保育教諭)等と喃語や言葉のやり取りを楽しむ。 	
■環境構成 ★援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ■一人一人の生活リズムに応じて、ゆったりとした温かい雰囲気の中で過ごせるようにする。 ■室温や湿度に配慮して必要な寝具を用意し、落ち着いた環境の中で眠れるようにする。 ★授乳やおむつ交換は優しく声をかけ触れ合うことで、心地よさを感じられるようにする。 ★睡眠中も顔色や呼吸をチェックし、変化を見逃さないようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ■寝返りやうつぶせの姿勢の時には顔がふさがれないよう、柔らか過ぎない床面であることを確認する。 ■興味を引く玩具などは注視や体の動きを促すように見せる。 ★常に安全な環境が整っているか確認・改善を行う。 ★手足の動きや体の動き等、必要な補助を行いながら運動機能の発達を促す。 		<ul style="list-style-type: none"> ■活動範囲の広がりに伴い、安全面や衛生面に留意し、活動しやすい環境を整える。 ■活動意欲を引き出すような玩具を準備し、配置を工夫したり、楽しく遊べるようにする。 ★甘えや不安・欲求をその都度受け止め、安定した気持ちで過ごせるようにする。 ★安心し、落ち着いた雰囲気の中で授乳を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ■興味や発達に合わせて子どもの好奇心や探索行動が満たされるように環境を整える。 ■じっくり楽しめる玩具や環境を設定し、一人遊びが十分にできるようにする。 ★手遊びや絵本などゆったり遊べる環境の中で保育士(保育教諭)等と楽しさを共有し、喜びを感じられるようにする。 ★心地よさや楽しさが感じられるように、保育士(保育教諭)等は声の出し方や動き方を考慮する。 	
子育ての支援 (保護者支援)	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの様子を丁寧に伝えながら、保護者との信頼関係を築き、共通の思いで子育てを楽しめるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●健康状態とともに感染症の流行など周囲の状況を伝え、感染症の早期発見や拡大防止について理解・対応ができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●離乳食の進み具合を聞き取り、園での食事状態を伝えながら、同じ援助ができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ●園の安全対策を伝え、家庭での環境の見直しの材料となるようにする。 	
園行事 及び園事業	1期(4月～5月)		2期(6月～8月)		3期(9月～12月)		4期(1月～3月)	
	入園式/身体測定/健康診断/避難訓練/誕生会/保育参観		身体測定/避難訓練/夏祭り/誕生会/七夕		身体測定/健康診断/歯科健診/避難訓練/誕生会/クリスマス発表会/餅つき		身体測定/避難訓練/誕生会/節分/ひな祭り会	

認定こども園〇〇〇園(保育所) 年間指導計画 1歳児

※[一年間の保育に対する自己評価]は年度の終わりに記入します。

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭(保育士)等に援助されながら、基本的な生活習慣の基礎が身に付く。 ●安心できる保育教諭(保育士)等との関係を築きながら、安全な環境の下で生活や遊びに取り組む。 ●探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心をもつ。 ●適切な環境により、運動、言葉を獲得する。 ●感じたことや身の回りの様々な体験を保育教諭(保育士)等に伝えようとする。 	健康 安全 災害	<ul style="list-style-type: none"> ●気温、湿度、採光に留意する。 ●空気の状況を確認し安全を確保する。 ●防災防犯訓練への参加、意識向上に取り組む。 	一年間の 保育に対する 自己評価※	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちに丁寧に関わることで、一人一人への援助ができた。 ●子どもたちが主体的に関わることができるような環境設定に、もう少し工夫を加えていきたい。
------	--	----------------	---	-------------------------	--

期	1期(4月～5月)	2期(6月～8月)	3期(9月～12月)	4期(1月～3月)
園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい環境に戸惑い不安いっぱい泣いたりしている。 ●保育教諭(保育士)等に少しずつ慣れ、安心して触れ合い遊びや好きな遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活リズムに慣れてきて、一日の保育の流れに沿って保育教諭(保育士)等とともに生活することができる。 ●歩くことに慣れ活動範囲が広がる。自然物や身近なもの、遊具に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭(保育士)等と親しみ関わりながら遊んでいる。 ●周囲の環境に興味をもち、言葉や体を使って伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●身の回りのことを、自分でしようとする。 ●友達と一緒に遊具を使って遊びを楽しんでいる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい環境や生活のリズムに慣れ、特定の保育教諭(保育士)等との関係ができ、安心して過ごすことができる。 ●戸外で自由に体を動かすことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●一人一人と十分に関わりながら、気持ちを受け入れ信頼関係を築いていく。 ●遊びを通して夏の雰囲気を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●身の回りのことに興味をもち、自分でやろうとする。 ●紅葉、落ち葉など秋の自然に触れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●進級に向けて期待や喜びをもって楽しく過ごす。 ●冬の季節を感じながら健康に過ごす。
■養護 (生命の保持・ 情緒の安定)	<ul style="list-style-type: none"> ■健康で安全な環境を整え、適切な環境で過ごす。午睡時はカーテンを閉めたり、音楽を流したりして快適に睡眠ができるようにする。 ■保育教諭(保育士)等に気持ちを受け入れてもらい、信頼関係を築いていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ■戸外遊びや水遊び等で体調管理がしっかり行われ、安全な環境で十分に活動できる。 ■スキンシップが十分に行われ、安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ■気温の変化に留意し、室内の環境や衣服の調整を通して快適に過ごす。 ■保育教諭(保育士)等に気持ちを受け止められながら、安心して過ごすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■身の回りことを、自分からしようとする。 ■周囲の人への関心を高め、安心してやり取りを楽しむ。
★教育 (健康・人間関係・ 環境・言葉・ 表現)	<ul style="list-style-type: none"> ★保育教諭(保育士)等に援助されながら、食事、睡眠、排泄、遊びを自分でしようとする。 ★保育教諭(保育士)等と関わり、興味や親しみをもつ。 ★新しい環境に慣れ、好きな遊びを十分に楽しむ。 ★絵本をめくったり、指差ししたりして意欲的に楽しむ。 ★保育教諭(保育士)等々と1対1でふれ合い遊びを楽しんだり、手遊びしたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ★トイレでの排泄に慣れる。 ★保育教諭(保育士)等や友達との関わりを楽しむ。 ★遊具を使って水遊びを楽しむ。 ★好きな絵本を繰り返し見たり、簡単な言葉の模倣を楽しむ。 ★音楽に合わせた、簡単な楽器遊びを保育教諭(保育士)等と楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ★身の回りのことを自分でやってみようとする。 ★友達の存在を意識し、関わろうとする。 ★散歩や戸外遊びを通して秋の気候を楽しむ。 ★保育教諭(保育士)等や友達に簡単な言葉や指差し等で思いを伝えようとする。 ★楽器遊びを通して簡単なリズムを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ★身の回りのことを、自分からしようとする。 ★好きな遊びをじっくり楽しみ、友達と一緒に遊ぶことを喜ぶ。 ★身近なものに好奇心をもつ。 ★遊びの中で言葉を使うことを楽しむ。 ★冬にまつわる歌を身振りを交えて楽しむ。
■環境構成 ★援助	<ul style="list-style-type: none"> ■安全点検や衛生管理チェックを通じて保育室や園庭の安全を確認し、安心して遊べるようにする。 ■子どもが興味もてるよう、発達に合った玩具を用意する。 ★一人一人の発達や生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れていけるようにする。 ★応答的な関わりを通じて信頼関係を築いていく。 ★子どもの気持ちを受け止めて気持ちの安定を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■水遊び等が十分に楽しめるように、水温や薬剤濃度等を確認し、安全な環境を整える。 ■様々な活動を通して興味もてるように遊具の配置を考慮する。 ★水分補給や休息を時々の状況を見極めて、しっかり取るようにする。 ★保育教諭(保育士)等が仲立ちとなり、友達同士の関わりがスムーズにできるように声掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■身の回りのことや遊具などに興味もてるように配置する。 ■秋の自然物を使った遊びや製作などを楽しめるよう、素材を準備する。 ★子どもの気持ちを受け止め、小さな成功体験をたくさんできるように援助する。 ★自分でしようとする気持ちを大切に、できたときは大いに褒め、自信や達成感をもたせるような言葉掛けなどをやる。 ★活動に乗り気でない子どもの気持ちにも寄り添い別の機会を設けるなどの配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■自分から関わるができるような場所や関心もてるような遊具類を準備し配置する。 ■健康に留意した気温や湿度を保つようにする。 ★子ども同士が関わり合えるよう言葉掛けを交流を促す。 ★子どもの思いを受け止め、代弁したり交流を促す。 ★できたことをたくさん褒め、自信や意欲につなげていく。
子育ての支援 (保護者支援)	<ul style="list-style-type: none"> ●連絡帳や送迎時の対話で毎日の様子を伝え、不安や疑問が解消するよう心掛ける。 ●保護者の不安な気持ちを受け止め、丁寧に関わるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●気温や湿度など、体に影響することがらを分かりやすく伝える。 ●感染症情報など分かりやすく伝え、子どもの様子についてしっかり把握していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動会や発表会などの行事を通じて、園での子どもの様子を見てもらい、成長を実感し、子育ての意欲が高まるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●一年間を振り返り、保護者とともに喜びを分かち合う。 ●進級の話を通じて子どもの育ちについて今後の見通しを伝える。
園行事 及び園事業	入園式／お見知り遠足／健康診断／避難訓練／身体測定／誕生会	歯科健診／プール開き／夏祭り／誕生会	運動会／ハロウィン会／クリスマス会／保育参観／発表会／大掃除／誕生会	正月遊び／節分／ひな祭り会／誕生会